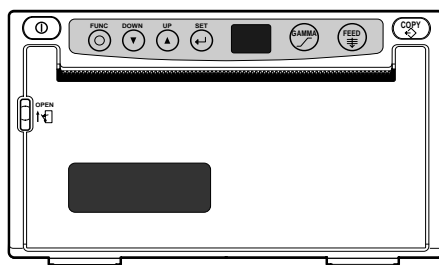


mitsubishi

デジタルモノクロプリンタ

取扱説明書

P91D



このたびは三菱デジタルモノクロプリンタをお買い上げいただきありがとうございました
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください

お読みになった後は保証書と共にといせつに保管してください
万一ご使用中にわからないことや不都合が生じたとききっとお役にたちます

この取扱説明書は自然保護
のためエコマーク認定の再
生紙を使用しています。



1	もくじ.....	1
2	安全のために必ずお守りください	2 ~ 6
3	開梱	7
4	各部の名称とはたらき	
	前面.....	8
	後面.....	9
5	記録紙のとりつけかた	10 ~ 11
6	接続例/ スイッチの設定	12
7	プリントのしかた	13 ~ 14
8	プリント画像の調節	
	カーブの選択	15
9	ファンクションモードの設定	16 ~ 17
10	エラー表示について	18 ~ 19
11	状態/モード一覧表	20
12	クリーニングペーパーの使い方.....	21
13	パラレルデータインターフェイス	22 ~ 24
14	お手入れ.....	25
15	仕様.....	26
16	アフターサービス	27

本機を使用中に万一発生した故障等の不具合によりプリントされなかった内容の補償についてはご容赦願います。







誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの	 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの
--	---	---	-------------------------------------

図記号の意味は次のとおりです。

 絶対に行わないでください	 絶対に分解・修理はしないでください	 絶対に触れないでください
 絶対に水にぬらさないでください	 絶対にぬれた手で触れないでください	 必ずアース線を取り付けてください
 必ず指示に従い、行ってください	 必ず電源プラグをコンセントから抜いてください	

お買いあげの機種には、該当しない説明も含まれています。

 警告	
<p>万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く!!</p> <p>異常のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼ください。</p> <div style="text-align: right;">  プラグを抜く </div>	
<p>煙が出ている、変なおいがするなど、異常なときは、電源プラグをすぐ抜く!!</p> <p>異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに電源を切ったあと電源プラグをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認してから、販売店に修理をご依頼ください。</p> <div style="text-align: right;">  使用禁止 </div>	<p>キャビネット(天板)をはずしたり、改造しない</p> <p>内部には電圧の高い部分があり、さわると感電の原因となります。また、改造すると、ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。</p> <div style="text-align: right;">  分解禁止 </div>
<p>不安定な場所には置かない</p> <p>ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと、落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。</p> <div style="text-align: right;">  禁止 </div>	<p>内部に異物を入れない</p> <p>特にお子様にご注意</p> <p>用紙排出口や通風孔から金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。</p> <div style="text-align: right;">  禁止 </div>

警告

電源コードを傷つけない

重いものをのせない 引っ張らない ねじらない
無理に曲げない 加熱しない 加工しない

コードに傷がつくと、火災や感電、故障の原因となります。
電源コードの芯線が露出したり断線するなど、コードが傷んだときは、すぐに販売店に修理をご依頼ください。



禁止

花びんやコップ、植木鉢、小さな金属物などを上に置かない

内部に水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。



水ぬれ禁止

水でぬらさない

火災や感電の原因となります。
雨天時の窓辺での使用は、特にご注意ください。



水ぬれ禁止

正しい電源電圧(交流100V)で使う

交流100V以外の電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。



交流100V

落としたり、キャビネット(天板)を破損した場合は使わない

火災や感電の原因となります。



使用禁止

付属のACプラグ2P変換アダプタを使用するときは確実に接地する

確実に接地せずに使用すると、感電、火災、故障の原因となります。また、アース線と異電極との接触などにより、感電、火災、故障の原因となります。



確実に接地する

注意

設置時は、次のような場所には置かない

湿気やほこりの多い場所
風通しの悪い狭い場所
油煙や湯気が当たる場所
直射日光の当たる場所や熱器具の近くなど、高温になるところ
硫化水素、酸化イオウなどが発生する場所
振動がある場所

このような場所に置くと、ショートや発熱、電源コードの被膜が溶けるなどにより、火災や感電、故障、変形の原因となることがあります。



設置禁止

通風孔をふさがない

風通しの悪い狭い場所に置かない
テーブルクロスなどをかけない
通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



禁止

接続したまま本機を移動させない

電源コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。電源コードや接続機器とのケーブルをはずしたことを確認してから移動させてください。



禁止

⚠️ 注意

電源プラグを持って抜く

電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。



プラグを持つ

電源プラグのほこりなどは定期的に取り、差し込みの具合を点検する

ほこりなどがついたり、コンセントへの差し込みが不完全な場合は、火災や感電の原因となることがあります。
1年に1回はプラグとコンセントの定期的な清掃をし、最後までしっかり差し込まれているか点検してください。



ほこりを取る

本機の上に重いものを置いたり、本機の上にのらない

特にお子様にご注意を

バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。



禁止

日本国内専用です

信号方式、電源電圧の異なる海外では使用できません。
This DIGITAL MONOCHROME PRINTER set can not be used in foreign country as designed for Japan only.



日本専用

プリント用紙排出口に手を入れない

特に小さなお子様にご注意を

プリント用紙排出口内部には用紙を切るためのカッターがついていますので、手を切るなどのけがの原因となることがあります。



禁止

紙詰まりの処置の際は、取扱説明書で指定している場所以外には触れない



接触禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

内部には高温の部分があり、触れるとやけどの原因となることがあります。

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行う



プラグを抜く

本機内部のサーマルヘッドには触れない

高温になっている場合があるため、触れるとやけどやけがの原因となることがあります。



接触禁止

安全のため、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。

5年に一度は内部の掃除を依頼する



内部掃除

長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いておく

安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



プラグを抜く

販売店にご依頼ください。
内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うのが効果的です。
内部掃除費用については、販売店にご相談ください。

お願い

2

<p>露付きが起こった場合は (本機の内部に水滴がつくことを露付きといえます)</p> <p>露付き状態で本機を使用すると、プリント用紙の表面に湿気や露が付き、印画品質の低下や紙づまりの原因となります。露付きが起こりそうなときは、電源を入れて2時間以上おいてからご使用ください。</p> <p>プリント用紙が装着されているときは、取り出しから電源を入れてください。</p> <p>露付きは次のようなときに起こります。</p> <ul style="list-style-type: none">・部屋を急激に暖房したとき・エアコンなどの冷風を直接当てたとき・本機を寒いところから暖かいところに移動させたとき <p>露付きしたプリント用紙は正常にプリントできない場合がありますので、新しい用紙と取り替えてください。</p>	<p>接続機器、接続ケーブル</p> <p>本機に接続して使用する機器の取扱説明書に記載されている「使用上のご注意」をよくごらんください。接続ケーブルは指定のものをご使用ください。</p>
<p>置き場所、取扱い</p> <p>水平においてください。傾いた状態や不安定な場所で使用すると、本機に悪い影響を与えます。殺虫剤など揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品を長時間接触させないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。</p> <p>周囲温度は5 ~ 40、湿度は20% ~ 80%RHでお使いください。本機をシステムラックに組み込んだときは、ラック内の温度、湿度も上記の範囲でお使いください。</p> <p>本機の上に重いものを載せないでください。キャビネットを傷めたり、故障の原因となります。</p>	<p>プリント中は</p> <p>本機を動かしたり、前面ドアを開けたりしないでください。プリント不良の原因となります。プリント用紙を引っ張らないでください。プリント不良やエラーの原因となります。</p>
<p>お手入れ</p> <p>前面パネル部分の汚れは柔らかい布でふいてください。</p> <p>汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に浸した布をよくしぼって汚れをふき取り、乾いた布で仕上げてください。</p> <p>化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。</p> <p>ベンジン、シンナーなどの溶剤は、使わないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。</p>	<p>プリント用紙</p> <p>プリント終了後、ペーパーが紙出口に出てきたら、そのままにしておかず1枚ずつ取り出してください。そのままにしておくと紙づまりの原因となります。</p> <p>プリント用紙に付着したゴミやホコリ、あるいは低・高温時における変形等のためプリント画の中に微妙な色抜けや色ムラ、スジ、シワが発生することがあります。</p>
<p>電源を切るときは</p> <p>プリント終了後に切ってください。プリント中に電源を切ると、プリントが中断し、紙づまりの原因となります。</p>	<p>サーマルヘッドの磨耗と交換</p> <p>サーマルヘッドは磨耗します。サーマルヘッドが磨耗すると鮮やかな画像がプリントできなくなることがあります。このような場合はサーマルヘッドの交換が必要です。</p> <p>サーマルヘッドの交換は販売店にご相談ください。</p>

引っ越しや輸送のときは

ペーパーカセット内のプリント用紙を取り出し
てから梱包してください。

著作権

ご自身が制作、撮影した映像以外からのプリントは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

お知らせ

感熱紙について

付属の K65HM-CE1 巻で約 200 画面プリントすることができます。

感熱記録紙の残りが約 25 cm になると感熱記録紙の端に色の帯が出ますので感熱記録紙の交換の準備をしてください。感熱記録紙の残りが少なくなると巻芯の凹凸の影響で均一にプリントされない場合があります。プリントされた紙を湿った手で持つと変色することがあります。

プリント中に紙が完全になくなった場合はプリント動作が停止し前面のインジケーターが“EP”を表示しますので新しく感熱記録紙をセットしてください。

画面をプリントした後の紙はなるべく直射日光など強い光の当たらない湿度の低い所で保管してください。専用記録ファイル等での保管をおすすめします。ただし保存状態により画面が退色する（白っぽくなる）ことがあります。

紙が揮発性有機溶剤（アルコール、エステル、ケトン類など）を吸収すると印画面が退色します。特にセロテープ軟質塩ビなどに密着させますと退色が早くなりますのでご注意ください。

感熱記録紙は指定以外のものは使用しないでください。感熱記録紙交換直後のプリント画 2～3 枚は、手のゴミや油などにより記録されない部分が出る場合があります。

紙は直射日光、暖房器等のそばをさけ、温度 30 以下湿度 20～80%RH の冷暗所で保存してください。

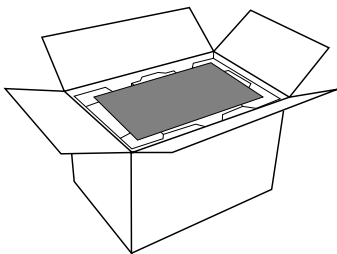
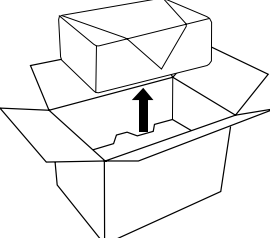
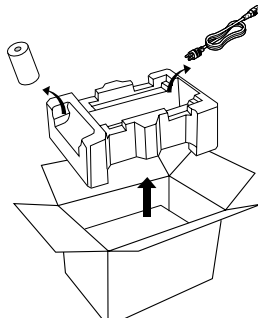
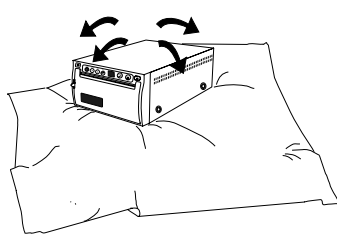
低温の場所から高温の場所へ急に移動した場合、紙の表面に湿気または露が付き、印画品質の低下や紙詰まりの原因になることがあります。

紙の表面に指紋、ゴミ等が付いた場合印画品質が低下することがあります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

3 開梱

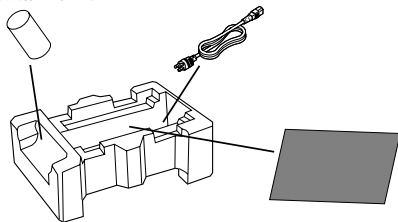
プリンタは下記の手順で箱から取り出してください。付属品はそろっているか、あわせて確認してください。

1 箱を開ける。	3 プリンタを取り出す。
	 <p>水平に取り出して てください。</p>
2 プリンタ上のクッションを取り除く。	4 包装を取り除く。
	

付属品

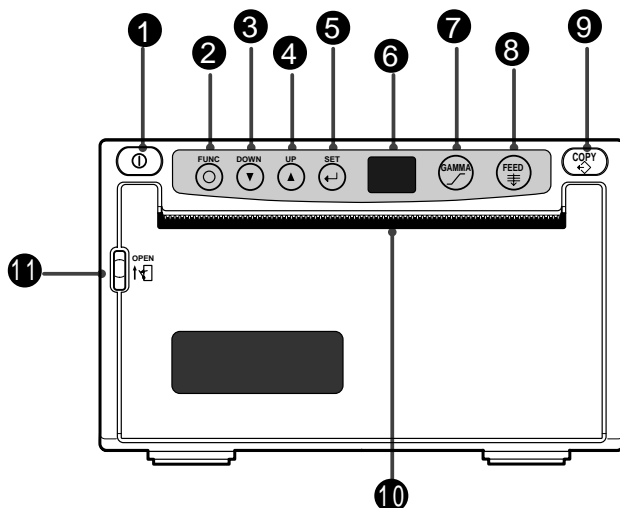
感熱記録紙

AC 電源コード



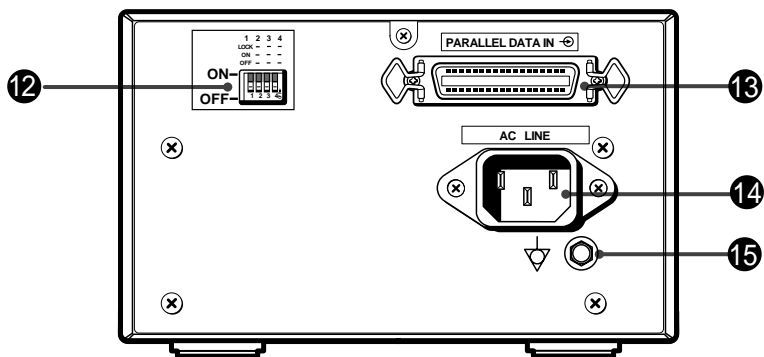
クリーニングペーパー
取扱説明書
プリンタドライバ

前面



	名 称	機 能	参 照 ページ
①	POWER(電源)ボタン	電源のON/OFF	13
②	FUNC(ファンクション)ボタン	ファンクションモードの選択	16・17
③	DOWN ボタン	ファンクションモードでの設定変更	17
④	UP ボタン	ファンクションモードでの設定変更	17
⑤	SET ボタン	ファンクションモードおよび カーブの設定を確定	17
⑥	インジケーター	スタンバイ表示 / ファンクション表示 / エラーメッセージ表示	17~20
⑦	ボタン	カーブ変更	15
⑧	FEED ボタン	紙送り	14
⑨	COPY ボタン	直前にプリントした画像をコピープリント	13
⑩	プリント出口/カッター	プリントアウト/用紙切断	13
⑪	レバー	ドア開	10

後面



	名 称	機 能	参 照 ページ
⑫	MODE スイッチ	特殊機能選択	12
⑬	PARALLEL DATA IN 端子	パソコンなどのパラレルデータを扱う機器と接続する	12
⑭	電源端子 (AC LINE)	電源コードを接続する	12
⑮	等電位化端子	等電位化母線と接続する端子	12

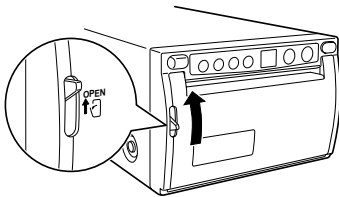
5

記録紙のとりつけかた

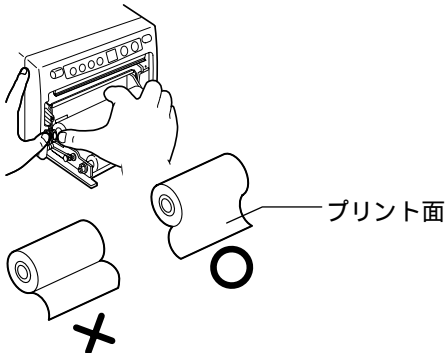
記録紙の表面に湿気、指紋、ゴミ等がついた場合、印画品質の低下及び印画時に騒音が生じることがあります。記録紙をとりつけるとき、紙面に指紋やゴミがつかますので、以下の手順でとりつけてください。

1 ドアを開ける

左側のレバーを
“OPEN”の位置に
押し上げます。
ドアが開きます。

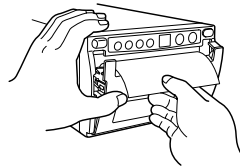


2 記録紙をとり付ける



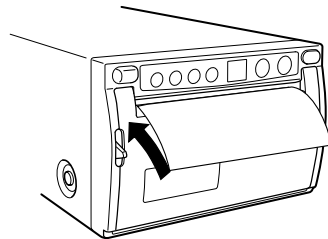
感熱記録紙のプリント面を上にして
入れます。逆に入れるとプリントさ
れません。

3 記録紙を引き出す

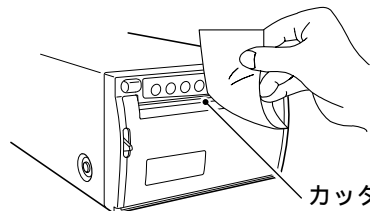


記録紙を手前に約
15cm～20cm引き
出します。

4 ドアを閉める

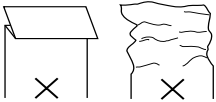


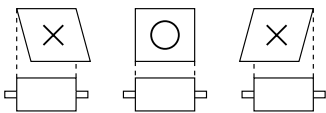
5 記録紙を切る

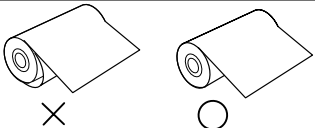


紙を右上にひねるよう
にしてカッターで
切ります。

記録紙をとりつけるときは、紙づまりをふせぐため、次の事項をお守りください。

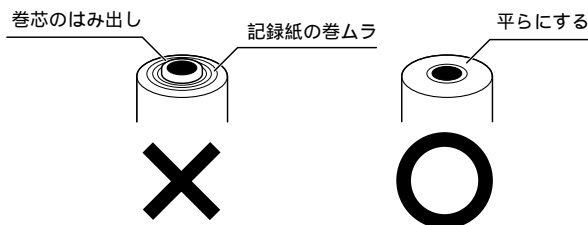
不良紙は使わないでください	
	<p>折れたり、ぬれたり、シワになったり等の汚損した紙は使わないでください。</p>

紙の平行度を調整してください	
	<p>プリント出口から送り出された記録紙が傾いているときは、紙がまっすぐになるように調整してください。</p>

紙をたるませないでください	
	<p>紙にたるみができないように、きちんと巻いてからとりつけてください。</p>

ご 注 意

記録紙を使用、保管するときは指紋、ゴミ、湿気等がつかないようにしてください。ゴムローラーにふれたり、表面にキズや汚れをつけないようにしてください。サーマルヘッド（カッターの奥側にあります）は高温になりますので、手をふれないようにしてください。カッターには刃がついていますので手をふれないようにしてください。記録紙の端面（側面）が凸凹であったり、巻芯がはみ出していたりするとプリント後の紙送り量がばらつくことがあります。記録紙端面（側面）の凸凹、巻芯のはみ出しがある場合は、記録紙端面（側面）が平らになるよう補正してから、記録紙を取りつけてください。

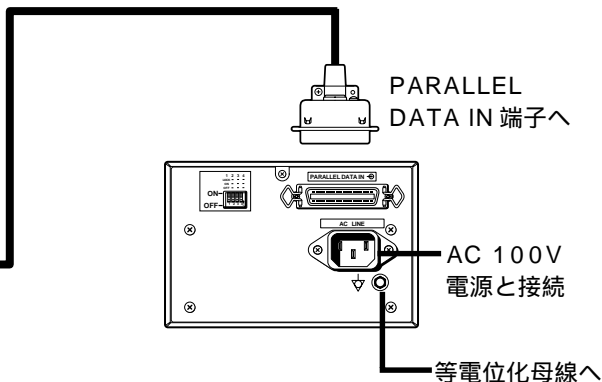
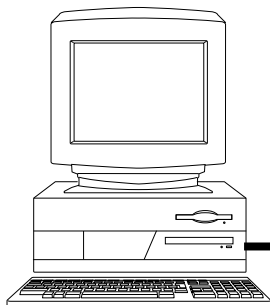


医用機器やパソコンなどのパラレルデータインターフェイスのついた機器と接続できます。

接 続

- ① 接続機器と本機の電源を「切」にします。
- ② パラレルケーブルで以下のように各機器を接続します。
- ③ パラレルケーブルを本機に接続するときは、PARALLEL DATA IN端子についているスプリングでしっかりと固定させてください。

医用機器または
パーソナルコンピュータ



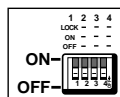
スイッチの設定

後面のMODEスイッチを設定します。

1番をONに設定すると、前面のDOWN、UP、SET、GAMMAボタンがロックされます。(操作無効になります。)

その他のスイッチはOFFで使用してください。

出荷時はすべてOFFに設定されています。



プリンタドライバのインストール

接続した機器のデータを本機でプリントするためには、プリンタドライバが必要です。本機にはWindows®用とWindows NT®用のプリンタドライバが同梱されています。

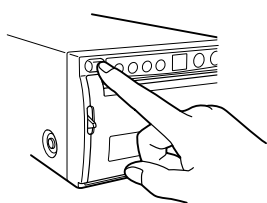
プリンタドライバ名	動作環境
Windows®用	Microsoft® Windows®95、Windows®98 日本語版上で動作可能
Windows®NT用	Microsoft® Windows NT®4.0 日本語版上で動作可能

プリンタドライバのインストール方法等、くわしくは同梱のフロッピーディスクに入っているRead meをごらんください。

Microsoft® Windows®, Windows NT®は米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。

7 / プリントのしかた

1 電源を入れる。



POWERボタンを押して、電源を入れます。

3 プリント紙を切る。



プリントアウトされた紙を右上にひねるようにしてカッターで切ります。

カッター

2 画像をプリントする。

アプリケーションソフトで画像をプリントします。画像データはパラレルデータインターフェイスで本機に転送されます。

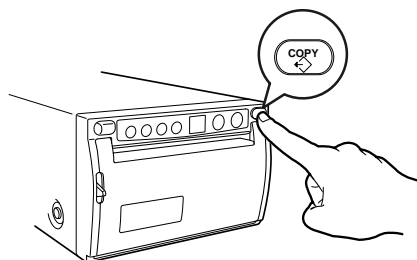
コピープリントについて

前面の COPY ボタンを押すと、コピープリント枚数を設定できます。


新しく画像データをプリントするまで、同じ画像をコピープリントすることができます。

コピープリント中に COPY ボタンを押すと、プリント中の画像のプリントを終了後、プリントを中止します。

コピープリントの設定枚数は記憶されません。



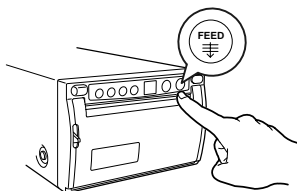
インジケータ

 1-9: コピー枚数
[]: 連続プリント

コピープリント
モード

紙送り

前面のFEED ボタンを押すと、紙送りができます。



プリントについてのご注意

黒っぽい画面を何枚も続けてプリントすると、オーバーヒートしてプリントができなくなります。(インジケーターに“EH”が表示され、ボタンの機能が無効になります。)

この場合、オーバーヒートがおさまるまで、しばらくお待ちください。

プリントまたは、コピー中に記録紙を引っ張ったり、押したりすると、紙づまりの原因になります。

プリント、コピーがおわるまで記録紙に触れないようにしてください。

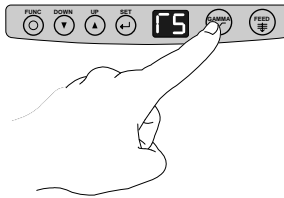
記録紙節約モード

ファンクションモードで記録紙節約モードを“1”に設定すると、紙送りの幅が通常よりも短くなります。記録紙を切断する前に、適切な位置で画像が切断できるようにFEED ボタンを押して紙送りしてください。

ガンマ()カーブの選択

カーブ(濃度一階調特性)を選択するモードです。

“GAMMA” ボタンを押す度にカーブの種類を示す、インジケータの数字が切り替わります。カーブを選んだ後でセットボタンを押すと、選択したカーブが記憶されます。

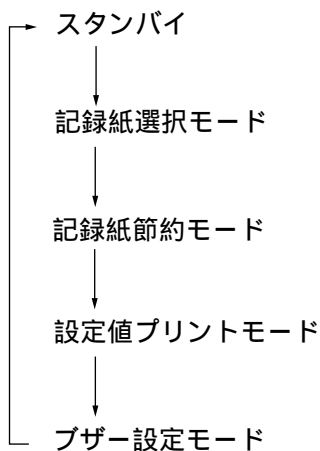


インジケータ/調整項目	調整内容
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;">15</div> <div>カーブ 設定</div> </div> <div style="margin-top: 20px;"> </div>	<p>プリント画像に応じた最適な濃度を得るために、カーブ(濃度一階調特性)を選択するモードです。5種類のうちプリント画に合ったものを選びます。</p>

ファンクションモードについて

このモードでは、機能の初期設定値を変更することができます。
ファンクションボタンを押して、ファンクションモードを呼び出します。

ファンクションボタンを押すたびに、下のようにモードが切り替わります。



ファンクションモードの設定

ファンクションモードでの設定変更には
DOWN ボタン、UP ボタンを使います。





<p>PH 記録紙選択</p> <p>↓</p> <p>S · H</p>	<p>記録紙の種類を選択するモードです。</p> <p>S : 多階調紙 H : 高濃度紙</p>
<p>00 記録紙節約</p> <p>↓</p> <p>0 · 1</p>	<p>プリント終了後の紙送り幅を選択するモードです。</p> <p>0 : 通常の紙送り幅 1 : 狭い紙送り幅</p>
<p>0 設定値プリント</p> <p>↓</p> <p>0 · 1</p>	<p>プリンタの各設定値をプリント画像の上にプリントすることができます。</p> <p>0 : 設定値をプリントしない 1 : 設定値をプリントする</p>
<p>01 ブザー設定</p> <p>↓</p> <p>0 · 1</p>	<p>ブザーを鳴らすかどうかを選択するモードです。</p> <p>0 : ブザーを鳴らさない (エラーが発生したときのみ鳴らす) 1 : ブザーを鳴らす</p>


SET ボタンを押すと、ファンクションモードの設定は完了です。
設定された機能は、電源を切っても消えません。


10 エラー表示について


本機になんらかの異常が生じたときは警告音を出したりインジケーターにエラー表示を出します。

原因/エラー表示	症状/処置のしかた
① 紙なし 	【症 状】 プリント中に記録紙がなくなったり、記録紙が装着されていないと、プリントできなくなり、警告音(ピッピー)が一度鳴ります。 【紙なしの処理】 10・11ページの“5 記録紙のとりつけかた”にしたがって、新しい記録紙をとりつけてください。

原因/エラー表示	症状/処置のしかた
② オーバーヒート 	【症 状】 本体内部のヘッド温度が高くなりすぎたときに、インジケーターに“EH”が表示されます。この場合、すべてのボタン操作は無効になります。 【オーバーヒートの処理】 温度が下がるまで、しばらくお待ちください。

原因/エラー表示	症 状
③ ボタン入力エラー 	次のようなボタン操作をしたとき、警告音(ピッピー)が一度鳴ります。 インジケーターは“Eb”が1秒間表示され、このボタン操作は無効になります。 <ul style="list-style-type: none"> ・電源を入れた後、最初にCOPYボタンを押したとき。 ・MODEスイッチの1番がONに設定されているときに、DOWN、UP、SET、またはGAMMAボタンを押したとき。 ・他のエラーが表示されているときに、前面のボタンを押したとき。

原因/エラー表示	症状/処置のしかた
<p data-bbox="90 373 258 400">④ ドアエラー</p> <div data-bbox="124 456 232 552" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">  </div>	<p data-bbox="311 373 434 400">【症 状】</p> <p data-bbox="340 411 938 438">ドアが開けられると警告音（ピッピー）が一度鳴ります。</p> <hr/> <p data-bbox="311 517 530 544">【ドアエラーの処理】</p> <p data-bbox="314 549 561 576">ドアを閉めてください。</p> <p data-bbox="314 580 609 608">ドアエラーは解除されます。</p>

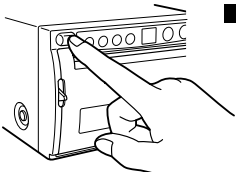
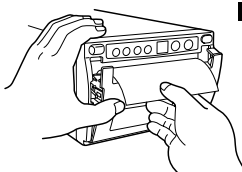
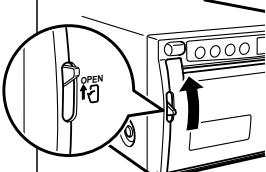
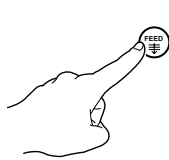
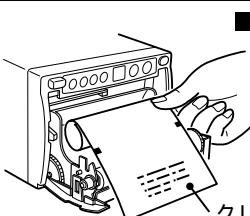
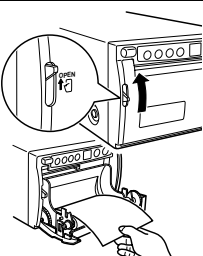
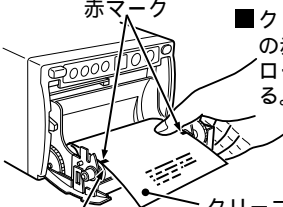
原因/エラー表示	症状/処置のしかた
<p data-bbox="90 721 258 780">⑤ ギアロック エラー</p> <div data-bbox="120 828 232 924" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">  </div>	<p data-bbox="311 721 434 748">【症 状】</p> <p data-bbox="337 753 1028 812">プリント終了後、ヘッドが自動的に上がらなかった場合、警告音（ピッピー）が一度鳴ります。</p> <p data-bbox="337 817 1028 876">インジケータは“ EL ”が表示され、すべてのボタン操作は無効になります。</p> <hr/> <p data-bbox="311 896 602 924">【ギアロックエラーの処理】</p> <p data-bbox="314 928 804 956">一度電源を切り、再度電源を入れてください。</p>

11 状態 / モード一覧表

本機の状態 / モード	LED表示		右側のLED表示 の内容
	左	中点と右	
電源OFF			電源 OFF
待機状態	0	0	
プリント状態	0	0	データ転送中
	-	-	プリント中
コピー状態	C	1-9,C	コピー枚数
カーブ設定モード	r	1-5	カーブ No.
記録紙選択モード	P	5,H	多階調 / 高濃度
記録紙節約モード	0	0,1	OFF/ON
設定値プリントモード	-	0,1	OFF/ON
ブザー設定モード	0	0,1	OFF/ON
エラー検出状態	E	H	オーバーヒート
		P	紙なし
		b	ボタン入力エラー
		0	ドア開
		L	ギアロックエラー

12 / クリーニングペーパーの使いかた

サーマルヘッドがゴミやほこり、手の脂、汗等で汚れるとプリントした画面上に雨だれ模様や白い縦線等の出る場合があります。このような場合には以下の手順で添付のクリーニングペーパーを使ってヘッドのクリーニングをしてください。

<p>1 電源を入れる</p>  <p>■ POWER ボタンを押して、電源を入れます。</p>	<p>4 ドアを開める</p>  <p>■ クリーニングペーパーを入れたまま、ドアを開めます。</p>
<p>2 ドアを開ける</p>  <p>■ 左側のレバーを“OPEN”の位置に押し上げます。 ドアが開きます。</p>	<p>5 FEEDボタンを押す</p>  <p>■ ピーと音が鳴るまで FEED ボタンを押し続けます。</p>
<p>3 クリーニングペーパーを入れる</p>  <p>■ クリーニングペーパーを丸め、セット内部に入れます。</p> <p>クリーニングペーパー</p>	<p>6 クリーニングペーパーを取り出す</p>  <p>■ ドアを開けます。 ■ クリーニングペーパーを取り出します。</p> <p>7 ドアを閉めたままクリーニングペーパーを手で引き出さないでください。</p>
<p>赤マーク</p>  <p>■ クリーニングペーパーの赤マークをプラテンローラーに平行に重ねる。</p> <p>クリーニングペーパー プラテンローラー</p>	<p>7 3-6を2、3回くりかえしたあと、 1、2枚プリントして効果を確認めます。</p>

ご注意: クリーニングペーパーの使用のめやすとしては感熱記録紙10巻に1回程度としてください。クリーニングペーパーを使用しても症状が改善されない場合は、修理が必要ですので販売店へお問い合わせください。このクリーニングペーパーは、サーマルヘッドのクリーニング用ですので、他の用途に使用しないでください。紙、またはクリーニングペーパーをドアを開けたまま手で引き出さないでください。故障の原因となります。

付属品以外のクリーニングペーパーを使用しないで下さい。ヘッドに悪影響をおよぼすことがあります。

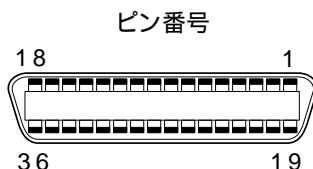
パラレルデータ入力端子信号配置

コネクタ JD36SL 同等品(36ピン)

入力レベル TTL

パラレルデータ入力端子

信号配置(信号 : Compatible)



ピン番号	リターン側 ピン番号	信号	発信先	機能
1	19	STROBE	ホストコンピュータ	データを読み込むためのストロブパルス パルス幅は受電端にて0.5μs以上必要 定常状態では"High"であり"Low"となった後にデータを読み込む。
2	20	DATA1(LSB)	ホストコンピュータ本機	"High"はデータが1であり、"Low"はデータが0となる。 各信号はパラレルデータの1ビット目から8ビット目までの情報を表わす。
3	21	DATA2	ホストコンピュータ本機	
4	22	DATA3	ホストコンピュータ本機	
5	23	DATA4	ホストコンピュータ本機	
6	24	DATA5	ホストコンピュータ本機	
7	25	DATA6	ホストコンピュータ本機	
8	26	DATA7	ホストコンピュータ本機	
9	27	DATA8(MSB)	ホストコンピュータ本機	
10	28	ACK (ACKNOWLEDGE)	本機	データ受取り認知パルス("Low")でデータ入力完了後に生じる。
11	29	BUSY	本機	"High"は本機がデータを受け取れないことを示す。 逆に"Low"は本機がデータを受け取れることを示す。 この信号が"High"になるのは次の場合である。 • データエントリー中
12		P•E (PAPAER END)	本機	High: 紙なし Low: 紙あり
13		SELECT	本機	High
14		AutoFd	ホストコンピュータ	High
16・17		GND		アース
18		High	本機	PeripheralLogicHigh
19 - 30		GND		アース
31	16	INIT	ホストコンピュータ	本機へ転送中のデータをクリアする(Lowパルス)。 パルス幅は受電端にて100μs以上必要。
32		Fault	本機	Low: 本機に異常発生(紙づまり等のエラー)
15・ 33 - 35		NC		未使用
36		SelectIn	ホストコンピュータ	Low

信号配置(信号 : Nibble)

ピン番号	リターン側 ピン番号	信号	発信先	機能
1	19	HostClk	ホストコンピュータ	High
2 - 9	20 - 27	Unknown	ホストコンピュータ/本機	Unknown
10	28	PrtClk	本機	HostBusy "Low" の時"Low" でデータを送信する。 HostBusy "High" になるのを受けて "High"に戻る。
11	29	PtrBusy	本機	Data4, Data8(MSB)
12		AckDataReq	本機	Data3, Data7
13		Xflag	本機	Data2, Data6
14		HostBusy	ホストコンピュータ	"High"でホストがBusyであることを示す。 "Low"の時データ送信可能。
16・17		GND		アース
18		High	本機	PeripheralLogicHigh
19 - 30		GND		アース
31	16	init	ホストコンピュータ	本機へ転送中のデータをクリアする。(Lowパルス) パルス幅は受電端にて100μs以上必要。
32		DataAvail	本機	Data1(LSB), Data5
15・ 33 - 35		NC		未使用
36		1284 Active	ホストコンピュータ	IEEE 1284の各モードを要求するとき"High"になる。

信号配置(信号 : ECP)

ピン番号	リターン側 ピン番号	信号	発信先	機能
1	19	HostClk	ホストコンピュータ	フォワード転送時 : PeriphAckが "Low" かつ読み込むべきデータがある場合"Low" となる。PeriphAckが "High"になるのを受けて"High"に戻る。
2 3 4 5 6 7 8 9	20 21 22 23 24 25 26 27	DATA1(LSB) DATA2 DATA3 DATA4 DATA5 DATA6 DATA7 DATA8(MSB)	ホストコンピュータ/本機	"High"はデータが1であり、"Low"はデータが0となる。各信号はパラレルデータの1ビット目から8ビット目までの情報を表わす。
10	28	PeriphClk	本機	リバース転送時: HostAck : Low の時"Low"データを送信する。HostAck "High" を受けて "High"に戻る。
11	29	PeriphAck	本機	フォワード転送時 : "High"で本機がBusy状態であることを示す。"Low" でデータ受信可能であることを示す。
12		AckReverse	本機	High: フォワード転送(受信) Low: リバース転送(送信)
13		Xflag	本機	ECPモードをサポート中"High"にする。
14		HostAck	ホストコンピュータ	リバース転送時: "High"でホストがBusy状態であることを示す。"Low"でデータ送信可能であることを示す。
16・17		GND		アース
18		High	ホストコンピュータ	PeripheralLogicHigh
19 - 30		GND		アース
31	16	Reverse Request	ホストコンピュータ	ホストより本機にデータ送信を要求する時"Low"になる。
32		Periph Request	本機	本機より送信要求がある場合"Low"になる。
15・ 33 - 35		NC		未使用
36		1284 Active	ホストコンピュータ	IEEE 1284の各モードを要求する時"High"になる。

14 お手入れ

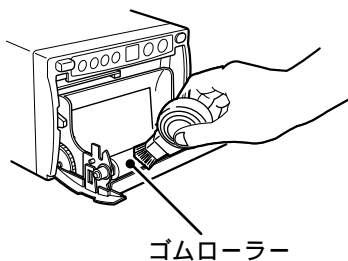
お手入れの際は電源を切ってください。

本体のお手入れ

本機の前面パネル部分の汚れは柔かい布でふいてください。
汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

ゴムローラーのお手入れ

ゴムローラーにゴミやほこりが付着したままになった場合は
プリントされない部分が出ることがあります。
この場合はゴムローラーに付着したゴミやほこりをブローアー
ブラシ等で取りのぞいてください。



サーマルヘッドのクリーニング

サーマルヘッドがゴミやほこり等で汚れますとプリントした
画面上に雨だれ模様や白い縦線等が出る場合があります。
この場合には“クリーニングペーパーの使いかた”に従って
サーマルヘッドをクリーニングしてください。

種	類	デジタルモノクロプリンタ
形	名	P91D
電	源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力		120W
接 続 端 子		パラレルデータ入力端子 (36 ピン) AC電源入力端子3P 等電位化端子
解 像 度		1024 ピクセル×1024 ピクセル (標準) (最大1024 ピクセル×5120 ピクセル)
階 調		256階調
プリント速度		5.1 秒 (標準)
プリントサイズ		100 mm × 100 mm (標準)
使用環境条件		温度5 ~ 40 湿度20% ~ 80%RH (結露なし)
外 形 寸 法		幅15.4 cm × 高さ9.7 cm × 奥行30 cm
質 量		3.1 kg
付 属 品		AC電源コード 1本 感熱記録紙 K65HM-CE 1巻 クリーニングペーパー 1枚 プリンタドライバ(フロッピーディスク) 1枚 ACプラグ2P変換アダプタ 1個
別 売 品		感熱記録紙 K61S-CE、K65H-CE、K65HM-CE

仕様および外観は改良のため変更することがあります。

この商品には保証書を別途添付しております。
保証書は販売店でお渡しいたしますから所定事項の記入および記載内容をご確認いただきたいせつに保存してください。
保証期間は次のとおりです。

本	体	：お買上げの日から1年間
サーマルヘッド	：お買上げの日から6ヶ月間	(ただし、累積印画枚数2万枚以内)

保証書の記載内容によりお買上げ販売店が修理いたします。
その他詳細は保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客さまの要望により有料修理いたします。


なお保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買上げの販売店へお問合わせください。

本機を使用中に万一発生した故障等の不具合により、プリントされなかった内容の補償についてはご容赦願います。

INTERNET-INFORMATION この製品に関する詳細情報、使用応用例などを、www サーバでもご提供しています。

<http://www.vcp.melco.co.jp/>

技術的なお問い合わせは三菱カラープリンタテクニカルセンターへ。

 0120-710-391 (フリーダイヤル)

受付時間 / AM9:00 ~ 12:00・PM1:00 ~ 5:00
(土、日、祭日を除く)

FAX 075-325-4195

E-mail pep-m@mbox.kyoto-inet.or.jp

愛情点検

長年ご使用の三菱デジタルモノクロプリンタの (熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により商品が劣化し、点検をぜひ！) 故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。



このような
症状は
ありませんか

電源コード、プラグが非常に熱い。
コゲくさい臭いがする。
製品に触れるとビリビリと電気を感じる。
電源スイッチを入れても、
映像が出ない。
その他の異常・故障がある。

ご使用
中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

デジタルモノクロプリンタの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切後8年です。

 三菱電機株式会社

京都製作所 〒617-8550 京都府長岡京市馬場園所1番地

871C591C3